

# 木工教室にチャレンジ！ 「ふくし」

5年生は、2学期にたくさんの地域の方から、「ふくし」について学ばせていただきました！  
「自分ができることをチョイス！」ということで、ひろしま森のおもちゃ協会の方に協力して頂き、保育所やふれあい会館にプレゼントをするおもちゃやベンチを作りました！

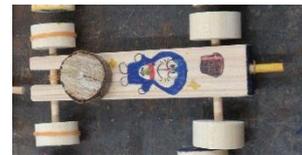
## ① 「木のおもちゃ作り」

日本は国土の約70パーセントが森林におおわれていることにおどろいた。森林率では、日本は世界第2位の“森の国”だということにも驚いた。もし地球上から森林がなくなると全ての生き物が生きていけないことも分かった。この学習で、森を守っていくためにできることを考えたいと思った。



森林の働きがよくわかった。花本さんのように森を大切に守っている方と、土木課の賀谷さんや佐々木さん達が力を合わせて三次の町を洪水から守ってくださっているのだらうと思った。

木材をしっかり手で握ったのは初めてだった。触っていると心が落ち着いた。木の優しいにおいも初めて感じた。プレゼントをする人が喜んでくれたらいいなと思いながらおもちゃ作りをした。出来上がった時に和田さんが「いいね。」と、言ってくれました。とてもうれしかった。



## ② 「ベンチづくり」



ベンチに描きたいと思っている絵のプレゼントを国安さんが一生懸命聞いてくださった。私たちのテーマは「自然に囲まれのんびりとした時間を！」だ。優しく「頑張って」と言ってくれたことが励みになった。

大きなベンチだと靴を履きたい人や、ゆっくり座って休みたい人が、どっしり腰を掛けて安全に心地よく過ごせる。手すりがあれば、立ち上がるときに楽々立ち上がることができる。まさに理想通りのベンチが出来上がっている。あとは、みんなで慎重に絵を描き上げていきたいと思う！